

愛知山岳連ニュース

発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 安藤 武典
 編集人 中平等 新一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◆ 4月14日(土) 愛知県山岳連盟定時総会 (県スポーツ会館) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>

自然観察会 & 清掃登山



愛知岳連自然保護委員総会開く

自然保護活動報告や事業計画など

愛知岳連自然保護委員総会が、2月20日県スポーツ会館に於いて行われた。

当日は、安藤会長をはじめ、22名の自然保護指導員のうち14名が出席。安藤会長より挨拶をいただいた後、報告事項として昨年9月9日、10日に石川県白山市で行われた自然保護委員全国大会について報告した。全国30の都府県の自然保護担当者や日山協会の役員、地元石川県の山岳協会の方々と総勢約100名が参加した盛大な会で、今後の愛知県の自然保護活動について考えさせられる会であった。

続いて11月12日に大山市の八曾自然休養林で行われた第40回の自然観察会と清掃登山について報告をした。当日は8団体38名が参加。ゴミ袋を手に、八曾休養林の自然観察を3時間半にわたって行った後、昼食を兼ねた親睦会では、鍋あり焼肉ありで、最後は山の歌を熱唱するという楽しい会であった。

次に、審議事項として、平成30年度の春・秋の自然保護活動について話し合った。春の活動は、5月の12、13日に岐阜県高山市の国立乗鞍青少年交流の家周辺で山菜を収穫した後、山菜の観察・調理を行い、親睦会で山菜をいただくこと。また、自然保護活動に情熱を傾けてみえる岐阜県出身の小野木三郎先生を迎えて「飛騨の自然と自然保護について」をテーマにした講演と、「現地周辺の自然観察会」を予定している計画を提案し承認された。

秋の活動は9月29日に瀬戸市「あいち海上の森センター」で、講師に木村修司先生を迎え、海上の森を散策しながら「キノコの現地観察会」を実施する計画を提案し、こちらも承認された。

昨年度は、自然保護指導員23名のうち11名が5年ごとの更新年にあたっており、人数の減少が心配されたが、高齢の2名は辞退されたものの9名が更新。さらに1名の新規加入者があり、30年度は22名でのスタートとなった。

今後は、愛知岳連の加盟団体から1名ずつの自然保護委員を選出していきたい、更に裾野を広げていきたいという思いを参加者全員で確認し合って閉会した。

(栗木 洋明)

平成29年度読図講習会

コンパス技術の基礎を学ぶ！

愛知岳連主催の読図講習会が、去る11月11日(土)名古屋市緑区「大高緑地公園」で行い、受講生19人、講師5人、役員1人の計25人が参加し、午前9時から始められた。
最初に全員で記念写真を撮り、講師から本日の講習内容の説明があり、5班に分かれて実施した。

講習を終えて

講師 河合 芳尚

昨夜からの雨が明け方まで強く降りましたが、集合の9時には晴れ間が覗いたため、講習時間を少し短縮して開催することができました。

地図とコンパスは、登山には必須とされていますが、登山者の中には、コンパスの使い方を知らない方もいるため、この講習会は、コンパスの使い方の特化した講習内容にしています。このため、上級者や過去に講習会に参加された方には物足りないプログラムですが、初心者の方には、コンパスの使い方をマスターする良い機会だと思っています。

さて、講習内容ですが、最初に「コンパスの使い方練習シート」(豊川山岳会HPに掲載あり)を使用し、コンパスの使い方を説明しました。具体的には、①コンパスの左

辺(右辺)を目的地に合わせます。②リングを回し、コンパスのN(ノースマーク)を練習シートの磁北線に合わせて

ます。③コンパスのNと磁針を合わせます。すると、コンパスの進行線の矢印が自分の行き先の方向になります。コンパス操作は単純ですが、講習時間は限られているので、充実した講習内容にしたいと思っています。

次に、現在位置から分かる場所を地図で確認してから、コンパスを使って、山の中に設置してあるポストを探しました。ポストは、藪の中にも設置したため、精度の高いコンパス操作が必要です。最初は戸惑っていた参加者も次第に自信をもってコンパス操作をしていったように思われました。

コンパスの使い方は難しくはないのですが、使ったことがないし、ましてやコンパスの使い方を教えてくれる方も

いないので、今まで使わずに過ごされてきた方が多いと思います。コンパスワークに不安な方は、ぜひ一度、大高緑地公園の読図講習会にご参加いただければ幸いです。
最後に、講師をしていただきました皆様にお礼を申し上げまして、講習会の報告とさせていただきます。

(豊川山岳会)

講習会に参加して

やまびこ山想会

影山 伸二

読図講習会に始めて参加しました。

当日は、快晴の気持ちのいい天気で、集合場所の駐車場にて記念撮影、準備運動を行い、その後、各班の班長及びメンバーの発表があり、講習はこの班毎に行うということでした。

それから公園内の平らな芝生地に移動して、講師から、三角形を利用したコンパスの使い方(コンパス1・2・3)を学び、各自で実習しました。

その後、手順1・3を繰り返して、元の場所に戻るはずが、半歩ほどズレてしまいました。しかし、2回、3回と行ったら、方向性や歩測の精度が上がり、元の場所に戻る



ことが出来ました。また、四角形・五角形・六角形を行い、全て元の場所に戻れました。しかし、5歩程度の歩測でこれ程ズレると、実際の山中では使い物にならないので、繰り返し練習が必要だと実感しました。

次に、スマートフォンでの地図アプリ「ジオグラフィカ」の使い方を学びました。このアプリはGPS機能を活用し、現在地点の確認やログを記録したりすることが出来ます。現在地が解るだけで、かなりの確率で道迷いや遭難は防げると思うので、今後有効活用していきたいと思いました。

後半は、各班に分かれて地図とコンパスを利用した、0

うなぎ錦三丁目 い ば しょう

うなぎ

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目13番22号
TEL 052-951-1166 番
営業時間 午前 11:00～午後 2:30
午後 4:00～午後 8:00
定休日 日曜日・第二・第三月曜日

名古屋駅前の山用品専門店

駅前アルルス

〒450-0002
名古屋市中村区名駅4-4-10
名古屋クロスコートタワー 1F
TEL 052-565-1417

しポスト探しを行いました。直接ポストを目指したり、迂回したりしながら、最短時間で確実な方法を、皆で意見を出し合いながら行いました。そして、予測した方向や距離

にポストがあると、コンパスの使用法が正しく理解できたのだと実感しました。今回は、実際の山登りを兼ねた読図講習会にも、積極的に参加したいと思っています。

第40回自然観察会&清掃登山

和気あいあい♪『山拾い・植物観察』

意見交換や「山の歌」で親睦♪

11月12日(日)第40回自然観察会と清掃登山を犬山市の八曾自然休養林で実施した。

当日は快晴に恵まれ、8団体38名の参加があり、午前8時30分に休養林に隣接する犬山キャンプ場に集合。8時40分から開会セレモニーと八曾自然休養林の概要、自然観察会と清掃登山の注意等を説明し、9時キャンプ場を出発した。ところどころ荒れた自然歩道には、登山者のゴミというより、ビニールやペットボトルが目立ち、先頭に近い者の袋は見る見る一杯になっていく。

巖頭洞からしばらく下った先の岩見山分岐から対岸の乙女滝を目指し、シヨウジョウバカマの珍しい生態を観察しそのあと岩見山からの展望を楽しんだ。濃尾平野から少し

だけ山の中に入ったこの地に溪谷美あり、岩峰ありの変化にとんだ景観があることに感動の声が上がる。

その後、御岳や乗鞍まで遠望できるパノラマ展望台を見て、調理担当者はキャンプ場に引き返し、他の者は八曾滝、黒平山に歩を進めた。そして山頂からの眺望を楽しんだ後、12時30分キャンプ場に帰着する。

キャンプ場では出来上がった鍋を前にして一気懇親ムードが盛り上がり、焼肉など各自持ち寄った一品料理に、和気あいあい楽しい中での食事となった。

食事が一段落したあたりで全員が車座になって意見交換を行い「山の歌」をつぎつぎと熱唱。山を愛する者の集まりである雰囲気十分に楽し

印象に残った私の登山

16

初めての槍穂縦走

アイシン精機山岳部

木田 光彦

1987年秋槍、初めての穂高縦走、記録は取ってあるつもりではあったが見つからず数枚の写真が見つかり記憶を頼りに綴りたいと思います。

上高地では先輩と二人観光客に混じって、新しいザックを背負い観光客の挨拶にも答えながら、いっぽしの登山者になったような気分で行いていったような気がしています。

靴は一応、アウトドア仕様の革靴でジーパン、綿のTシャツにウエスタンシャツ、他の登山者に負けないようにしっかりと歩いた記憶があります。道標を頼りに横尾までここで一泊、体力に自信はありましたがやはり殺生からの登りはきつかった気がします。槍の肩でテント泊(当時は余裕でテントが張れました。)遅い時間だったので今なら空気がなく殺生に下ろされていたでしょう。

槍ヶ岳の岩の塊は私の想像の外に有り、頂上は想像よりは広かったが当時は登った

ぞーでした。今では渋滞や天候不順の時はパスしてしまいがちですが、キレットの通過は人の後をついて行つたため、飛騨乗越を下つてしまいい？思うまでに大分下りました。

私は九州の山の中で育ちました。森林限界の認識がなく、累々と重なる岩や石は私の頭の中では川原以外は知りませんでした。

遮ることのない頂上に立ち眺める景色は行程が険しく厳しいほどに最高だ、と思うのは私だけでしょうか。なかなかそのような山行が出来なくなってきた感じがします。キレットの下りのルートを眺めて行けるかどうか心配でしたが、実際にはさほど問題なく通過した気がします。北穂高を経て濁沢へこのとき最高の紅葉を見ることができました。ここではテントの多さに驚いた記憶があります。

これまでも同じ先輩と鈴鹿や低山を数回登って、少しはガイド本も見たとはいえますが、体力はありましたので天気がよく最高の山登りができた思い出になっています。

建設業許可を取りたい、日本国籍を取得したい(帰化)、遺言を公正証書で作成したい、戸籍謄本や除籍謄本を代行取得して欲しい、任意成年後見の相談をしたい、会計記帳を頼みたい等々

ご相談は行政書士の西山秀夫へ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目21番21号
(地下鉄・久屋大通駅から徒歩2分) 丸の内東桜ビル1004号室

TEL: 090-4857-9130

URL: <http://www.nygs-office.com/>

CLIMBING PARK

東三河初のクライミング施設



<http://climbing-park.com>

☎ 0532-26-3737

MONTANA

住所: 愛知県豊橋市関屋町138番地



モンタニア

住所 愛知県豊橋市萱町5番地 ☎ 0532-55-0125 <http://www.montania.jp>



車座になり「山の歌」合唱

み、自然観察会、清掃登山として各会との親睦を深めるという目的を達成することができた。

最後は、参加者全員に次回の再会を依頼し、15時に解散とした。

(栗木 洋明)

自然観察会に参加して

山歩の会

増田 美智子

快晴の日に恵まれ、紅葉の美しい犬山キャンプ場を起点にした自然観察会に参加しました。

今回は清掃登山も兼ねており、栗木委員長から付近の地形等の説明の後、9時の出発時には各自ゴミ袋を持ち、キ

キャンプ場から岩見山を経てパノラマ展望台までゴミを拾いながらの登山です。変化に富んだ気持ちのいい巖頭洞遊歩道と五条川の上流を渡り返しながら、乙女滝までは滑らないよう注意深く歩きました。

展望台は雲一つない青空に雪の被った御嶽山、乗鞍岳が望め心地良い休憩場所でした。ここで岩倉山岳会の方々は昼食準備のため下山となり、一部の人達と一緒に拾い集めたゴミを持ち帰りました。黒平山を經由してキャンプ場に戻るグループとは別行動になりました。

下山後の昼食は、岩倉山岳会の皆様のご奉仕で温かい食事を用意して下さい、冷えた体が暖まり和やかに親睦を深め、感謝しながらの良きひとときを過ごしました。

午後からは、今後の自然保護委員会の取り組みのお話しがあり、委員会の参加を求め、今後の活動に役立てるようになしたとの意見がありました。その後、山の唄を皆で歌い2時過ぎに散会となりました。

自然観察会に参加して、秋の一日自然の中から多くを学びましたが、今後も参加して自然保護に係わっていききたいと思っています。



冬山登山報告
爺ヶ岳東尾根
12.29 ~ 1.1

岡崎山岳会
高橋 薫

岡崎山岳会に入ってから3年、雪山の経験がほとんどなく12月に雪上訓練を受けたばかりでしたので、今回の山行には尻込みをしてしまいました。しかし、先輩方の話を聞き、頂いたチャンスは大切にしたいと思い参加を決めました。

29日は道の駅で前夜泊し、30日より登山開始となりました。登山口駐車場はすでに車が数台停まっており、東尾根が人気ルートであることを実感しました。取付きから急登でしたが、2日前の入山者のトレースがあり、天気、雪面ともに安定していたので順調に歩けました。1,740m地点にテントを張り、場所を決定するためには雪道をただ歩くだけではありません、どこが安全にテントを張れるかなど周囲を観察しながら歩かなければいけない事を学びました。また、テント設置などテキパキ動くには、手順を理解しておく必要があると感じました。

31日は午後から天気が崩れる予報でしたので、早朝出発

しました。この日は大学生パーティーが私達よりも前にいたので、彼らのトレースに助けられ順調に進むことができました。夜明け前に見た鹿島槍ヶ岳に映るモルゲンロートは数分の出来事でしたが、とても美しく心に残っています。雪山の歩行も少しずつ慣れてきて楽しいと感じてきていました。山頂直前で風速15mくらいの風が吹き、突風に体がふらつき思うように前に進めなくなると一気に気持ち減り、辛いなと思えませんでした。

登頂後はすぐに下山しましたが、すでに上りのトレースが消えていたり、風により周囲が見えなかったり天候の変化で山の状況が一瞬で変わることを体験し、その状況に怖れを感じるときもありました。下山時は、大学生パーティーが立てた旗を目印に進み、旗の役割や威力を知ることができました。テント場に戻った時はとてもほっとした事を覚えていています。

元日の下山では、少しの間先頭を歩かせてもらいましたが、トレースがあっても自信を持って歩けず、また分岐ではどちらに進むか迷い先頭で歩く難しさも体験できました。

雪山でのテント生活、風の中で登頂等初めて体験することができ感謝しています。

安心して選べる三河地区
のPROショップ
JR刈谷駅前
穂高
〒448 刈谷市校町1-13
TEL:0566(23)8611
定休日/火曜日
営業時間/10:00~20:00

登山用品豊富!

ビギナーから
エキスパートまで

Renopoint
<http://www.renoint.jp>
Original Wear & Goods
オリジナルウェア・CMウェア (広告掲載)
カジュアルユニフォーム&グッズ
デザイン・企画・制作
お気軽にお問合せ下さい。
特許出願 GLASS PERCH (グラスパーチ)

株式会社リノポイント 〒491-0835 愛知県一宮市あずら1-5-7
TEL:0586-58-5021 FAX:0586-58-5022 E-mail: ito@renoint.jp

～愛知岳連雪山技術講習会～

A・Bコースで体験や実践訓練

3月24日(土)～25日(日)大日ケ岳で雪山技術講習会が開催されました。参加者は受講生22人、指導員検定1人、指導員7人の30人でした。天候は24日雪のち曇り風も強く寒い日で、25日は曇りのち晴れで風がなく暖かい日でした。

講習はAコース14人とBコース8人に分かれて行われました。Aコースの土曜日は大日ケ岳山頂に登降する中でアイゼン歩行などの歩行技術・滑落停止を練習し、午後はビーコン搜索の方法・雪洞作りを体験しました。翌日も頂上まで登って歩行技術・滑落停止の復習のほか埋没者の掘り出しを体験し、要救助者を梱包して搬送しながら集会所まで下山しました。

Bコースの土曜日は雪上でのピッケル・スノーバー・土嚢袋・立木の枝を使ったアンカー造りを練習しました。午後は急斜面を利用して素早く効率的な懸垂下降・ロープ長不足を想定したカウンタラッペルの下降を行いました。登攀では一本のロープを4人で結び合って安全に素早く登るコンティニューアスタイルロ

2017年10月4日

成年ソフト女子、剣道男子準優勝 県勢、上位入賞相次ぐ

愛顔つなぐ えひめ国体

愛媛県を中心に開かれている第七十二回国民体育大会「愛顔つなぐえひめ国体」は、大会四日目の三日、県勢は上位入賞が相次いだ。

ソフトボール成年女子と剣道成年男子が準優勝。山岳少年女子ボルトダリングで三位と健闘した。

卓球は少年男子と成年男子が準決勝進出。バスケットボール成年男子は四日の決勝に挑む。



壁を登る倉選手と石井未来選手
＝愛媛県西条市の市西条西部体育館で

倉選手、石井選手 互いに刺激、3位

昨年、キャリア5年で力をつけ、他県にも名前がとどろくようになった石井選手と出会った。「菜々子に勝つ」と公言し、めきめき力をつけていく石井選手を見て、倉選手も刺激され、プレーが安定していった。

決勝では互いにルートを確認し、アドバイスを送りあった。設定された4種の壁のうち出場選手で唯一、倉選手が三つ目の壁まで完全登頂。石井選手は「うれしかったけど、自分が先に登りかった」と語り、倉選手は「また来年も2人で国体に出られたら」と語った。(板倉陽佑)

山岳少年女子ボルトダリング

2人1組で競技する山岳少年女子のボルトダリングで3位に入った倉菜々子選手(安城学園高)と石井未来選手(日進西高)。プレー歴もスタイルも異なる2人がタッグを組み、入賞を果たした。

大山史洋監督いわく「倉は体のバネを生かし、ダイナミックなプレーが得意。石井は次のホールド(突起物)を着実につかんでいくタイプ」。

倉選手は11歳でユース選手権出場を果たし、ジュニアオリンピック優勝経験もあるが近年はケガが重なり、伸び悩んでいた。

1ピンと2人1組で素早いスタカトクライミングの練習を行いました。

日曜日は自己脱出までを含めたスタンディングアックス・ブレイとビーコン搜索・プロビング・掘り出しまでの一連の流れを練習しました。午後は要救助者を梱包して搬送・ロープと立木を使用した

吊りおろしと、要救助者を一人で引き上げる実践訓練をしました。

閉講式で複数の指導員からは、反復練習して成長してほしいし、また講習会に参加して欲しいとのコメントがありました。

受講生・指導員共に有意義な講習会になったと思います

(高木 宏)

愛知岳連個人会員制度

(趣旨)

第1条 この要項は、登山の活性化を目的に、愛知県山岳連盟(以下「本連盟」と称す)および上部団体が開催する登山と競技に関する行事について、個人が参加・協力できるようにするため、本連盟の団体員登録制度に準じて個人会員登録制度に必要事項を定めるものである。

(目的)

第2条 個人会員登録制度の目的は、(1)次のとおりとする。
① 本連盟の会員の減少を抑制すること。
② 指導員など各種資格を個人として継続できるようにすること。
③ 本連盟の企画や運営などへの協力できる会員の維持すること。
④ 本連盟の会員の増加を促進すること。

(登録対象者)

第3条 個人会員として登録できる者は、次のいずれかに該当する者とする。
(1) 山岳共済保険に加入している本連盟団体登録員で、以下の場合に該当する希望者。
① 職域クラブに所属していた者が、定年退職を迎えた場合、所属クラブが活動を休止・停止・解消した場合。
② 指導員や本連盟役員が所属クラブを退会した場合。
(2) 日本山岳協会選手登録した選手。
(3) 本連盟団体登録会員から推薦された者。

(登録手順)

第4条 個人会員登録を希望する者は、以下の手順によって個人会員に登録することができる。
(1) 常任理事会に個人会員登録を申請する。
(2) 常任理事会および理事会において個人会員登録の承認を得る。
(3) 個人会員登録の承認を得る。承認後、本連盟事務局へ提出する。
(4) 本連盟事務局より発行する。
(5) 登録更新。
第5条 個人会員の登録更新は、団体員と同様に1年ごとで、各年度の初めに行う。
附則 この要項は、平成28年4月16日から施行する。

指導部登山勉強会
～事故者の搬送法～

2月20日(火)指導部勉強会「雪山での事故者搬送法」が県スポーツ会館で午後7時30分から行われました。

積雪期の救助は、無雪期に比べ困難を伴うものです。もし事故が起きたら頼りになるのはまず自分たちです。今回は、応急手当を含む搬送法等の救助技術について、基本的な雪山登山技術や応急手当、積雪期のシート搬送の勉強をしました。

山岳レスキュー講習
会(積雪期)に参加

常任理事 多田 純一

日山協主催の平成29年度山岳レスキュー講習会(積雪期)が1月26、28日の3日間、群馬県土合「山の家土合」周辺で行われ参加しました。

参加者は、クラス1に9人(雪崩対策)クラス2に15人(セルフレスキュー)クラス3に10人(救助隊)。

クラス3の主任講師は角田氏で、救助者からの要請により、救助隊を編成するという想定でトレーニングが行われました。

初日から2日間雪が降り続

1. 事故者に対して十分な加温処置

事故者は外傷やショック症状により血圧が低下していますし、寒冷な状況下で熱を奪われます。

2. シート搬送

積雪期の搬送ではシート(テント、ツェルト、フライシート)に事故者を包んで運ぶシート搬送が一般的で、雪面をそりるように引くことができますので有効な方法です。

3. スノーマウンテンの作成

などについて9時まで熱心に学びました。

常任理事会

▼2月6日(火) OMCビル

(出席者) 安藤会長、高橋副会長、岩瀬副理事長、多田、栗本、星、高木、谷澤、有富、渡辺、岩狭、関谷、木田(湯)、各常任理事、中平等顧問

I 報告事項

1. 指導員集会(1/13刈谷高木)
2. 総合登山技術検定(1/14南山)木田
3. スポーツクライミング講習会(1/14岐阜)安藤
4. 高体連・第2回登山部委員会(1/16県教育会館)渡辺

5. 山岳レスキュー講習会東部地区(1/26、28群馬)多田

6. 第13回ボルダリングジャパンカップ予選(1/27、28)

II その他

7. 審議・お知らせ事項
1. 第3回登山勉強会(2/13豊橋、2/20県スポ)

2. 第46回岳連親睦スキー大会・雪山ハイクル(2/17、18ウイングヒルズ白馬)

3. 自然保護委員会総会(2/20県スポ)

4. 雪山技術講習会・研修会(2/24、25大日ヶ岳)

5. 愛知山岳マラソン(3/3猿投山)

6. 総会資料の提出について

7. その他

▼3月6日(火) OMCビル

(出席者) 安藤会長、伊藤、高橋副会長、岩瀬副理事長、

高木、多田、栗本、星、谷澤、相山、有富、関谷、木田、木田(湯)、各常任理事、中平等顧問

I 報告事項

1. 登山勉強会(2/13三河2/20県スポ)高木
2. 日山協・スポーツクライミング協会理事長会議(2/18東京)
3. 愛知岳連親睦スキー大会(2/18ウイングヒルズ白鳥)関谷

4. 自然保護委員会総会(2/20県スポ)栗本

5. 雪山技術講習会・研修会(2/24、25大日ヶ岳)木田

6. 愛知山岳マラソン(3/3猿投山)岩瀬

II 審議・お知らせ事項

1. 会計調整会(3/10)

2. 平成30年愛知リドコンペ(3/31安ハスカイウォール)

3. 平成30年愛知ボルダリングコンペ(4/15ロックドランカー)

4. 愛知岳連定時総会の準備について(資料の提出等)

5. 愛知県山岳連盟加盟団体の現状について

訂正

愛知岳連定時総会
日程変更について

前号の「愛知岳連ニュース」で総会の日程を4月21日(土)と掲載しましたが4月14日に変更になりました。ご了承ください。

◆4・5月スケジュール

月 日	内 容
4. 3	常任理事会 (OMCビル)
4.14	愛知岳連定時総会 (県スポーツ会館) (13:30~15:30)
4.17	春山遭難対策会議 (気象予報) (県スポーツ会館)
5. 1	常任理事会 (OMCビル)
5.12~13	自然観察会 (高山・乗鞍青少年交流の家)
5.15	第1回登山教室説明会 (県スポーツ会館)
5.22	第1回登山勉強会 (県スポーツ会館)
6. 5	常任理事会 (OMCビル)



観光庁長官登録旅行業第490号/(社)日本旅行業協会正会員

ALPINE ツア サービス

海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社
まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい
個人&グループでのご利用お待ち申し上げます

名古屋営業所 TEL: 052-581-3211

〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2 第3千福ビル3階

FAX: 052-561-8338 E-mail: nagoya@alpine-tour.com

ホームページ http://www.alpine-tour.com